

## 新制度（多面的機能支払）の概要



## 移行パターンについて 単価(円/10a)

現制度(農地・水)	新制度(多面的機能)
<b>①共同のみ実施地区(5年以内)</b> 共同活動 田: 4,400円 畑: 2,800円 草地: 400円	<b>パターン①</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②資源向上(共同) 田: 2,400円 畑: 1,440円 草地: 240円 ・農村環境保全活動 多面的機能増進活動を実施 田: 5,400円 畑: 3,440円 草地: 490円
	<b>パターン②</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②'資源向上(共同) × 5/6 田: 2,000円 畑: 1,200円 草地: 200円 ・農村環境保全活動 テーマ1つ 田: 5,000円 畑: 3,200円 草地: 450円
<b>②共同のみ実施地区(5年経過)</b> 共同活動 75% 田: 3,300円 畑: 2,100円 草地: 300円	<b>パターン③</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②資源向上(共同) 75% 田: 1,800円 畑: 1,080円 草地: 180円 ・5年経過 ・農村環境保全活動 多面的機能増進活動を実施 田: 4,800円 畑: 3,080円 草地: 430円
	<b>パターン④</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②'資源向上(共同) 75% × 5/6 田: 1,500円 畑: 900円 草地: 150円 ・5年経過 ・農村環境保全活動 テーマ1つ 田: 4,500円 畑: 2,900円 草地: 400円
<b>③向上実施地区</b> 共同活動 75% 田: 3,300円 畑: 2,100円 草地: 300円 向上活動 田: 4,400円 畑: 2,000円 草地: 200円 田: 7,700円 畑: 4,100円 草地: 500円	<b>パターン⑤</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②資源向上(共同) 75% 田: 1,800円 畑: 1,080円 草地: 180円 ③資源向上(長寿命化) 田: 4,400円 畑: 2,000円 草地: 400円 田: 9,200円 畑: 5,080円 草地: 830円
	<b>パターン⑥</b> ①農地維持 田: 3,000円 畑: 2,000円 草地: 250円 ②'資源向上(共同) 75% × 5/6 田: 1,500円 畑: 900円 草地: 150円 ③資源向上(長寿命化) 田: 4,400円 畑: 2,000円 草地: 400円 田: 8,900円 畑: 4,900円 草地: 800円

# 農地・水と多面的機能支払交付金の活動項目一覧

項目		多面的機能維持支払		
		農地維持支払	資源向上支払（共同）	
農地・水 （共同活動）	点検 診断	農用地	遊休農地等の発生状況の把握	
		水路、農道、ため池	施設の機能診断 診断結果の記録管理	
	計画策定		年度活動計画の策定	
	研修		事務研修	
	農地	遊休農地発生防止のための 保全管理	遊休農地発生防止のための 保全管理	機能診断研修、長寿命化研修、 環境保全研修
		畦畔・農用地法面等の草刈り	畦畔・農用地法面等の草刈り 防風林の枝払い、下草の草刈り	農用地の除れき
		畦畔・農用地法面等の補修		畦畔の再構築 農用地法面の初期補修
		農地施設の適正管理	鳥獣害防護柵の適正管理 防風ネットの適正管理	鳥獣害防護柵の補修・設置 防風ネットの補修 暗渠施設の清掃 きめ細やかな雑草対策
		異常気象時の対応	異常気象後の見回り 異常気象後の応急措置	
	水路	水路の草刈り	水路の草刈り ポンプ場、調整施設等の草刈り	
		水路の泥上げ	水路の泥上げ ポンプ給水槽等の泥上げ	
		水路の適正管理		水路側壁のはらみ修正 水路目地詰め 表面劣化に対するコーティング等 不同沈下に対する早期対応 側壁の裏込材の充填、水路畦畔の補修 水路に付着した藻等の除去 水路法面の初期補修 破損施設の補修 きめ細やかな雑草対策 パイプライン破損施設の補修 パイプ内の清掃
		水路付帯施設の適正管理	ゲート類の保守管理の徹底 かんがい前期の注油	給水栓ボックス基礎部の補強 破損施設の補修
		異常気象時の対応	異常気象後の見回り 異常気象後の応急措置	遮光施設の適正管理 給水栓に対する凍結防止対策 空気弁等への腐食防止剤の塗布等
	農道	路肩・法面の草刈り 側溝の泥上げ	路肩・法面の草刈り 側溝の泥上げ	
		農道の適正管理	砂利の補充	路肩、法面の初期補修 軌道等の運搬施設の維持補修 破損施設の補修 きめ細やかな雑草対策
		付帯施設の適正管理		側溝の目地詰め 側溝の不同沈下への早期対応 側溝の裏込材の充填 破損施設の補修
	ため池	ため池の草刈り	ため池の草刈り	
		ため池の泥上げ 堤体の適正管理	ため池の泥上げ	遮水シートの補修 コンクリート構造物の目詰め コンクリート構造物の表面劣化への対応 堤体浸食の早期補修 破損施設の補修 きめ細やかな雑草対策
		ため池付帯施設の適正管理	かんがい前期の施設の清掃・除塵 管理道路の管理 ゲート類の保守管理の徹底 遮光施設の適正管理	破損施設の補修
異常気象時の対応		異常気象後の見回り 異常気象後の応急措置		

赤字：新たな活動項目

項目		多面的機能維持支払	
		農地維持支払	資源向上支払（共同）
農地・水 （共同活動）	計画策定 啓発・普及		各テーマに係る計画の策定 広報活動（パンフレット、看板設置等） 啓発活動（有識者の指導、勉強会等） 地域住民との交流、学校教育等との連携 行政機関等との連携、地域内の規制等とりまとめ 行政機関等との連携 地域内の規制等とりまとめ
		実践活動	農業用水の保全
	農村環境保全活動	農地の保全	循環かんがいの実施 水質保全を考慮した施設の適正管理 水田からの排水（濁水）管理 水質モニタリングの実施・記録管理 水田地下水かん養機能向上活動 水源かん養林の保全 管理作業の省力化による水資源の確保
地域環境の保全		排水路沿いの林地帯等の適正管理 洗砂地の適正管理 土壌流出防止のためのグリーンベルト等の適正管理 農用地からの風塵防止活動	
地域資源の適切な管理のための推進活動		農業用水の地域用水としての利用・管理 景観形成のための施設への植栽等 ★ 農用地等を活用した景観形成活動 ★ 伝統的施設や農法の保全・実施 施設等の定期的な巡回点検・清掃 ★ 生物の生息状況の把握 ★ 生物多様性保全に配慮した施設の適正管理 水田を活用した生息環境の提供 生物の生活史を考慮した適正管理 放流・植栽を通じた在来生物の育成 外来種の駆除、希少種の監視 水田の貯留機能向上活動 非かんがい期における通水 地域資源の活用・資源循環のための活動	
多面的機能維持支払	新規項目	1項目以上	・農業者による検討会の開催 ・農業者に対する意向調査 ・不在地主との連絡体制整備、調査 ・地域住民等との意見交換会 ・地域住民に対する意向調査 ・有識者等による研修会 ・地域資源保全管理構想の作成
		多面的機能の増進を図る活動	任意 遊休農地の有効活用 農地周りの共同活動の強化 地域住民による直営施工 防災・減災力の強化 農村環境保全活動の幅広い展開 医療・福祉との連携 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化

今後のスケジュール		
	内容	備考
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>多面的機能支払い説明会</li> <li>移行までに話あっていただく事項</li> </ul>	多面的機能の増進を図る活動に取り組みにより、資源向上活動交付単価が異なります。
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>要綱/要領の制定</li> <li>移行の事務手続き説明会</li> </ul>	H26年度は経過措置として、移行せずに農地・水の単価で交付申請書を提出することができます。
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>移行申請</li> <li>平成26年度交付金交付申請書提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移行の手続きは随時受け付けます。手続きが終わり次第、交付申請書を提出してください。</li> <li>移行には市町村の承認が必要です。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>交付金の支払い（予定）</li> </ul>	4月1日からの活動が交付金の対象となるので、記録は整理しておいてください。